

# N

# F

# C

## NFC CALENDAR

大ホール(2階)

日本映画史横断③  
怪獣・SF映画特集

Cross-Section of Japan's Cinematic Past [Part 3]  
Monster and Science Fiction Film

2009年1月6日(火) - 2月22日(日)

1月の休館日:

月曜日、2008年12月28日(日) - 2009年1月5日(月)

大ホール

開映後の入場はできません。

定員=310名(各回入替制)

料金=一般500円/高校・大学生・シニア300円/小・中学生100円/

障害者(付添者は原則1名まで)は無料

発券=2階受付

- 観覧券は当日・当該回にのみ有効です。
- 発券・開場は開映の30分前から行い、定員に達し次第締切となります。
- 学生、シニア(65歳以上)、障害者の方は、証明できるものをご提示ください。
- 発券は各回1名につき1枚のみです。

東京国立近代美術館フィルムセンター  
**National Film Center**  
The National Museum of Modern Art, Tokyo



日本映画史横断 ③



© Toho Co. 1961 モスラ

# 怪獣・SF映画特集

2009

1

NFCカレンダー  
2009年1月号

# 大ホール 上映作品

日本映画史横断③  
怪獣・SF映画特集  
Cross-Section of Japan's  
Cinematic Past [Part 3]  
Monster and Science Fiction Film

東宝＝円谷英二による特撮映画の金字塔、『ゴジラ』が公開されたのは日本映画が産業としてピークを迎えつつあった1954年のこと。それまで戦争映画などを通して培われてきた日本の特殊技術の力が、いよいよ空想の世界で最大限に発揮されたのでした。

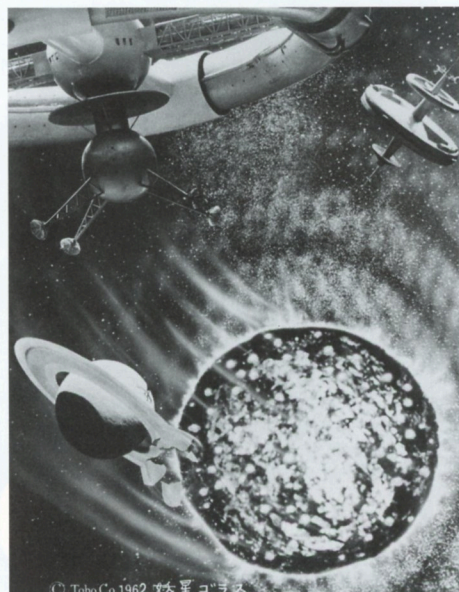
以来、日本の特撮映画は、次々とユニークな怪獣を生み出し、また近未来戦争や科学犯罪、スーパー・ヒーローの活躍など様々な分野を開拓しながら、日本映画のユニークなジャンルとして定着してゆくこととなります。ブームの最盛期となった1967年には東宝や新東宝、大映、東映に加え、新たに松竹や日活も怪獣映画の製作に乗り出すほどの活況を呈し、また日本製怪獣・SF映画の多くが海外にも輸出され根強いファンを生み出してゆきました。

「日本映画史横断」の第3回目となる本企画では、『ゴジラ』以前に円谷英二が特殊技術を担当した1949年の『透明人間現わる』から1968年の『怪獣総進撃』まで、第1次ブームと呼ばれる時代の作品44本(42プログラム)の上映を通して、日本が誇る偉大な遺産を回顧します。

- ⑤＝監督 ⑥＝原作・原案 ⑦＝脚本・作 ⑧＝撮影 ⑨＝美術 ⑩＝音楽 ⑪＝出演
- スタッフ、キャストの人名は原則として公開当時の表記を記載しています。
- 特集には不完全なプリントが含まれていることがあります。
- 記載した上映分数は、当日のものとは多少異なることがあります。



宇宙快速船



妖星 コラス

1 1/20(火)7:00pm 1/31(土)1:00pm

## 透明人間現わる(86分・35mm・白黒)

H・G・ウェルズの名作「透明人間」とハリウッドにおける映画化作品を翻案した作品。東宝争議のあおりとその後の公職追放を受けて東宝を退社した円谷英二が大映に赴き、横田達之率いる大映特撮スタッフとともに特撮部分を担当した。特に透明人間の喫煙シーンは公開当時大評判となった。

'49(大映) ⑤安達伸生 ⑥高木彬光 ⑦石本秀雄(特撮) ⑧円谷英二 ⑨中村能久 ⑩西郷剛 ⑪喜多川千鶴、水の江滝子、夏川大二郎、羅門光三郎、月形龍之介、村山剛、小柴幹治、上田吉二郎

2 1/6(水)3:00pm 2/22(日)4:00pm

## ゴジラ(96分・35mm・白黒)

原水爆実験の影響で大戸島の伝説の怪獣ゴジラが復活し、東京を蹂躞する。「核の恐怖」をテーマとする本作は、円谷のリアルな特撮に演出されながら、戦後日本映画に怪獣映画という新たなジャンルを築いた。本作の成功により、東宝に特撮用スタジオが設置された。

'54(東宝) ⑤本多猪四郎 ⑥香山滋 ⑦村田武雄 ⑧玉井正夫(美術監督) ⑨北猛夫 ⑩安倍輝明 ⑪伊藤部昭(特撮技術) ⑫円谷英二(特撮技術) ⑬渡辺明 ⑭向山宏 ⑮城田正雄 ⑯小泉博、若山セツ子、千秋実、志村喬、清水将夫、恩田清二郎、沢村宗之助、土屋嘉男、木匠マユリ

3 1/7(木)3:00pm 1/30(金)7:00pm

## ゴジラの逆襲(81分・35mm・白黒)

前作『ゴジラ』の大ヒットを受けて急遽製作されたシリーズ第2作。大阪を舞台に、ゴジラと新登場の怪獣アンギラスが壮絶な闘いを繰り広げる。円谷英二が初めて「特撮監督」としてクレジットされた。怪獣の動きを左右する着ぐるみも前作から大きく改良されたという。

'55(東宝) ⑤小田基義 ⑥香山滋 ⑦村田武雄、日高繁明(美術監督) ⑧北猛夫 ⑨安倍輝明 ⑩佐藤勝(特撮監督) ⑪円谷英二(特撮技術) ⑫渡辺明、向山宏、城田正雄 ⑬小泉博、若山セツ子、千秋実、志村喬、清水将夫、恩田清二郎、沢村宗之助、土屋嘉男、木匠マユリ

4 1/7(木)7:00pm 2/3(金)3:00pm

## 宇宙人東京に現わる(87分・35mm・カラー)

R星の接近で地球に滅亡の危機が迫ったとき、現われたのはパイラ星人であった。日本初のカラーSF映画で、発案は大映特撮課創設以来のスタッフである的場徹によるものといわれる。ヒド型製の宇宙人や宇宙ステーションのデザイン、色彩指導に岡本太郎があつたことも話題になった。

'56(大映) ⑤島耕二 ⑥中島源太郎 ⑦小国英雄 ⑧渡辺公夫 ⑨間野重雄 ⑩大森盛太郎(特撮技術) ⑪的場徹 ⑫川崎敏三、苅田とよみ、八木沢敏、山形勲、南部彰三、見明凡太郎、永井ミエ子

5 1/8(木)3:00pm 2/3(金)7:00pm

## 空の大怪獣 ラドン(82分・35mm・カラー)

怪獣ジャンルの新生面を打ち出すべく考え出された怪獣ラドン。翼竜プレザパンを髣髴とさせる怪物の超音速で飛ぶ姿が、広大な飛行空間のセットをバックに描き出されている。本作では、人が内部で動かす着ぐるみ方式だけでなく、外部から操作する操演方式が積極的に採用された。

'56(東宝) ⑤本多猪四郎 ⑥黒沼健 ⑦村田武雄、木村武 ⑧芦田勇 ⑨北辰雄 ⑩伊藤部昭(特撮監督) ⑪円谷英二 ⑫佐原健二、白川由美、小堀明男、平田昭彦、村上冬樹、中田康子、山田巳之助、田島義文

6 1/8(木)7:00pm 2/1(日)4:00pm

## スーパージャイアント 鋼鉄の巨人(49分・35mm・白黒)

'57(新東宝) ⑤石井輝男 ⑥根岸伸介 ⑦宮川一郎 ⑧渡辺孝 ⑨加藤雅俊 ⑩渡辺宙明 ⑪宇津井健、中山昭二、高田稔、池内淳子

## スーパージャイアント 続鋼鉄の巨人(52分・35mm・白黒)

'57(新東宝) ⑤石井輝男 ⑥根岸伸介 ⑦宮川一郎 ⑧渡辺孝 ⑨加藤雅俊 ⑩渡辺宙明 ⑪宇津井健、高田稔、中山昭二、池内淳子

アメリカのTVシリーズ「スーパーマン」の人気を受けて製作された、和製スーパーヒーローものの嚆矢となるシリーズ。全9作が製作されたが今特集では、特殊なウランウムを悪用しようとする犯罪組織との闘いを描いた第1、2作を上映する。監督は石井輝男が第6作までを手がけている。

7 1/23(金)7:00pm 1/31(土)4:00pm

## 透明人間と蠅男(96分・35mm・白黒)

ハリウッドの『蠅男の恐怖』に先行する世界初の蠅男映画。正義の透明人間と悪の蠅男の対決を描いた娯楽作品で、蠅男の飛行法などにオリジナリティが見られる。大映特撮陣の雄、的場徹がマット・プロセスやシュフタン・プロセス(ミラー作品の一種)等の合成処理を駆使し、その後の大映大作における特撮技術の躍進をもたらした作品でもある。

'57(大映) ⑤村山三男 ⑥高岩肇 ⑦村井博 ⑧後藤茂二郎 ⑨大久保徳二郎(特撮) ⑩的場徹 ⑪北原義郎、品川隆二、叶順子、毛利郁子、鶴見文二、浜口喜博、南部章三、見明凡太郎

8 1/9(金)3:00pm 2/7(土)1:00pm

## 地球防衛軍(88分・35mm・カラー)

地球侵略を図る宇宙人ミステリアンとそれに立ち向かう地球防衛軍の、超科学兵器を用いた攻防戦を描く。ロボット怪獣が初めて登場する本作では、金属製の戦車などもきわめて精巧に作られており、本作でも高度なミニチュア技術を堪能することができる。

'57(東宝) ⑤本多猪四郎 ⑥見凡二 ⑦木村武 ⑧小泉一 ⑨安倍輝明 ⑩伊藤部昭(特撮監督) ⑪円谷英二[特撮技術] ⑫荒木秀三郎、有川貞昌 ⑬渡辺明(特撮) ⑭向山宏 ⑮佐原健二、平田昭彦、白川由美、河内桃子、志村喬、土屋嘉男、中村哲

9 1/10(土)1:00pm 2/4(木)7:00pm

## 美女と液体人間(86分・35mm・カラー)

『ゴジラ』同様、核実験のもたらす恐怖を根底にすえて描かれ、麻薬密売団の抗争を軸にスリラーサスペンス色の濃い作品となっている。特撮のメインとなる液体人間の描写には、粘性にとんだ有機ガラスが使われ、セット全体を傾けることで動きを生み出している。

'58(東宝) ⑤本多猪四郎 ⑥海上日出男 ⑦木村武 ⑧小泉一 ⑨北猛夫 ⑩佐藤勝(特撮監督) ⑪円谷英二[特撮技術] ⑫荒木秀三郎、有川貞昌 ⑬渡辺明(特撮) ⑭向山宏 ⑮白川由美、佐原健二、平田昭彦、小沢栄太郎、千田是也、佐藤允、伊藤久哉、北川町子、土屋嘉男

10 1/10(土)4:00pm 1/30(金)3:00pm

## 大怪獣バラン(87分・35mm・白黒)

東北奥地で住民たちから長年恐れられていた湖の神の正体は怪獣バランであることが調査で明らかになり、防衛隊が攻撃に出る。四足歩行怪獣の動きの限界を露呈させたいわれる本作だが、関沢新一が東宝で脚色を担当した第1作で、これ以降、東宝の特撮は黄金期を迎える。

'58(東宝) ⑤本多猪四郎 ⑥黒沼健 ⑦関沢新一 ⑧小泉一 ⑨清水喜代志 ⑩伊藤部昭(特撮監督) ⑪円谷英二[特撮技術] ⑫荒木秀三郎、有川貞昌 ⑬渡辺明(特撮) ⑭向山宏 ⑮野村浩三、園田あゆみ、千田是也、平田昭彦、村上冬樹、土屋嘉男、山田巳之助、田島義文

11 1/11(日)1:00pm 2/4(木)3:00pm

## 遊星王子(57分・35mm・白黒)

'59(東映) ⑤若林栄二郎 ⑥伊上勝 ⑦森田新 ⑧飯村雅彦 ⑨中村修一郎 ⑩服部克久 ⑪梅宮辰夫、峰博子、神田隆、増田順司、長谷部健

## 遊星王子 恐怖の宇宙船

(64分・35mm・白黒)

'59(東映) ⑤若林栄二郎 ⑥伊上勝 ⑦森田新 ⑧飯村雅彦 ⑨中村修一郎 ⑩服部克久 ⑪梅宮辰夫、峰博子、神田隆、増田順司、明石潮

「月光仮面」などを手がけた宣弘社の同名TVシリーズの人気を受け、東映が製作した劇場版作品だが、キャストやコスチュームなどが異なっている。スーパーマンから連なるスーパーヒーローもので、正義の宇宙人・遊星王子と悪の銀星人一味との闘いを描く。劇場版のヒーローは若き日の梅宮辰夫が演じている。

12 1/11(日)4:00pm 2/5(木)3:00pm

## 宇宙大戦争(90分・35mm・カラー)

ソ連の無人ロケットが月面到達を果たした1959年の宇宙ブームを背景に、地球侵略を企む宇宙人ナタールと地球防衛軍との戦いを描いたSF映画。『地球防衛軍』でも取り上げられた異星人との攻防をはるかな宇宙空間にまで押し広げ、スピード感溢れる戦闘シーンが描かれる。

'59(東宝) ⑤本多猪四郎 ⑥丘美丈二郎 ⑦関沢新一 ⑧小泉一 ⑨安倍輝明 ⑩伊藤部昭(特撮監督) ⑪円谷英二 ⑫池部良、安西郷子、高田稔、千田是也、ハロルド・コンウェイ、伊藤久哉、土屋嘉男

13 1/13(火)3:00pm 2/7(土)4:00pm

電送人間(85分・35mm・カラー)

『美女と液体人間』に続く東宝の「変身人間シリーズ」第2作。犯人が忽然と姿を消してしまう連続殺人を調べる新聞記者の桐岡(鶴田浩二)は、その背後に「物質電送機」の研究者であった仁木博士が関係していることを突き止める。後に「ゴジラ」シリーズを手がける福田純の監督デビュー2作目でもある。

'60(東宝)◎福田純◎関沢新一◎山田一夫◎浜上兵衛◎池野成(特技監督)◎円谷英二[特殊撮影(光学撮影)荒木秀三郎◎有川貞昌◎渡辺明(作画合成)向山宏]◎鶴田浩二、白川由美、河津清三郎、土屋嘉男、中丸忠雄、平田昭彦、堺左千夫

14 1/13(火)7:00pm 2/11(水)4:00pm

第三次世界大戦 四十一時間の恐怖

(77分・35mm・白黒)

『ゴジラの逆襲』の脚本に参加した日高繁明の監督作品で、東映社長・大川博の肝いりで発足したばかりの小西昌三率いる特殊技術課が、ラストのミニチュア撮影に腕を振った。東宝作品『世界大戦争』に一年先行して核戦争による世界滅亡を描いた近未来映画の佳作。

'60(第二東映)◎日高繁明◎阿斐久尊◎荒牧正◎近衛照男◎石松晃◎梅宮辰夫、三田佳子、故里やよい、神田隆、藤島範文

15 1/14(水)3:00pm 2/1(日)1:00pm

ガス人間第1号(91分・35mm・カラー)

東宝の「変身人間シリーズ」のひとつだが、生体実験の犠牲者でもある主人公・ガス人間の心理描写にウェイトを置いた異色作。後に東宝の特殊技術の担い手となる有川貞昌がパイオニア円谷英二の下で特殊技術撮影を行った。

'60(東宝)◎本多猪四郎◎木村武◎小泉一◎清水喜代志◎宮内國郎(特技監督)◎円谷英二[特殊技術◎有川貞昌(光学撮影)荒木秀三郎◎渡辺明]◎三橋達也、八千草薫、土屋嘉男、佐多契子、伊藤久哉、小杉義男、左ト全

16 1/14(水)7:00pm 2/14(土)1:00pm

宇宙快速船(74分・35mm・白黒)

空陸両用の快速船に乗ったアイアン・シャープが海王星人の攻撃から地球を守る。短命に終わったニュー東映(1960年に第二東映として発足)が千葉真一主演で製作したスーパーヒーローもので、特殊技術は後に『宇宙からのメッセージ』(1978年)を手がける矢島信男が担当。ミニチュアを使った戦闘シーンの迫真性は現在も高い評価を得ている。

'61(ニュー東映)◎太田浩児◎渡部昭洋◎森田新◎藤井静◎下沢敬吾◎鈴木創◎千葉真一、水上竜子、小宮光江、江原真二郎

17 1/15(木)3:00pm 2/21(土)1:00pm

モスラ(101分・35mm・カラー)

南海の島から連れ去られた小美人たちを救うべく、守護神モスラが卵からかえり、日本に上陸する。『大怪獣バラン』以降3年ぶりの東宝怪獣映画だが、ファンタジーの要素と怪獣キャラクターの愛らしさが加味されている。『空の大怪獣 ラドン』の怪獣操演テクニックを応用したモスラの飛行姿が、ワイド・スクリーンでダイナミックに映し出される。

'61(東宝)◎本多猪四郎◎中村真一郎、福永武彦、堀田善衛◎関沢新一◎小泉一◎北猛夫、安倍輝明◎古閑裕◎(特技監督)◎円谷英二[特殊技術◎有川貞昌(光学撮影)真野田幸雄◎渡辺明(作画合成)向山宏]◎フランキー堺、小泉博、香川京子、ザ・ピーナッツ、ジェリー・伊藤、上原謙、平田昭彦、志村喬

18 1/15(木)7:00pm 2/15(日)1:00pm

世界大戦争(110分・35mm・カラー)

『ゴジラ』以来のテーマとも言える核兵器の脅威を取り上げ、最終戦争で世界が破滅していくさまを正面から描き出した大作。世界主要都市が次々と破壊されるクライマックスは、円谷英二のミニチュア・ワークの中でも最高の出来映えと言われる。

'61(東宝)◎松林宗恵◎八住利雄、木村武◎西垣六郎◎北猛夫、安倍輝明◎団伊玖磨(特技監督)◎円谷英二[特殊技術◎有川貞昌(光学撮影)幸隆生、徳政義行◎渡辺明(合成)◎向山宏]◎フランキー堺、宝田明、星由里子、乙羽信子、白川由美、笠智衆、ジェリー・伊藤、東野英治郎、山村聰、上原謙

19 1/17(土)1:00pm 2/5(木)7:00pm

妖星ゴラス(88分・35mm・カラー)

地球の数千倍もの重力を持つ新星が接近。危機を回避するため、巨大な推進力で地球を移動させる計画が進められる…。『世界大戦争』と並び地球の破壊をテーマにした大作ながら、本作では奇想天外な着想を通して人類の英知が目向けられている。怪獣「マグマ」の登場場面は輸出版のプリントでは削除して公開されたという。

'62(東宝)◎本多猪四郎◎丘美丈二郎◎木村武◎小泉一◎北猛夫、安倍輝明◎石井欽(特技監督)◎円谷英二[特殊技術◎有川貞昌、富岡素敬(光学撮影)幸隆生、真野田幸雄◎渡辺明(合成)◎向山宏]◎池部良、白川由美、久保明、水野久美、太刀川寛、田崎潤、上原謙、志村喬、西村晃

20 1/17(土)4:00pm 2/6(金)3:00pm

キングコング対ゴジラ

(74分・35mm・カラー)

北極海の氷山を割って日本に南下するゴジラと、生け捕りにされ日本に上陸するキングコング。日米の二大スター怪獣が日本列島を舞台に大格闘を繰り広げ、話題を呼んだ東宝創立30周年記念映画。キングコングを宣伝に利用しようとする製薬会社の部長(有島)などの登場により、コミカルなタッチが加わっている。

'62(東宝)◎本多猪四郎◎関沢新一◎小泉一◎北猛夫、安倍輝明◎伊福部昭(特技監督)◎円谷英二[特殊技術◎有川貞昌、富岡素敬(光学撮影)幸隆生、真野田幸雄◎渡辺明(合成)◎向山宏]◎高島忠夫、佐原健二、藤木悠、有島一郎、田崎潤、平田昭彦、浜美枝、若林映子、根岸明美

21 1/18(日)1:00pm 2/6(金)7:00pm

海底軍艦(94分・35mm・カラー)

明治を舞台にした押川春浪の原作を戦後の日本に置き換え、ムウ帝国による世界征服計画という要素を加えた海洋冒険SF特撮映画。海底軍艦・轟天号のデザインは小松崎茂によるもの。『ハワイ・メレー沖海戦』(1942年)以来培われてきた東宝特撮スタッフによる、全長5メートルのミニチュアを使った進水シーンは迫力満点。

'63(東宝)◎本多猪四郎◎押川春浪◎関沢新一◎小泉一◎北猛夫◎伊福部昭(特技監督)◎円谷英二[特殊技術◎有川貞昌、富岡素敬(光学撮影)真野田幸雄、徳政義行◎渡辺明(合成)◎向山宏]◎高島忠夫、藤山陽子、藤木悠、佐原健二、上原謙、小泉博、田崎潤、天本英世、藤田進、高田稔

22 1/16(金)3:00pm 2/10(火)7:00pm

モスラ対ゴジラ(89分・35mm・カラー)

『キングコング対ゴジラ』の成功を受けて作られた本作では、キングコングとの闘いで傷つき凶暴化したゴジラを悪役として際立たせ、平和の守護神モスラと対決させている。ゴジラが干拓地の地中から出現する迫力のシーンでは、着ぐるみの中に入った中島春雄がセットに埋められたまま30分間も耐え抜き、スタッフたちを驚かせたという。

'64(東宝)◎本多猪四郎◎関沢新一◎小泉一◎北猛夫◎伊福部昭(特技監督)◎円谷英二[特殊技術◎有川貞昌、富岡素敬(光学撮影)真野田幸雄、徳政義行◎渡辺明(合成)◎向山宏]◎宝田明、星由里子、小泉博、藤木悠、ザ・ピーナッツ、佐原健二、田崎潤、藤田進、小杉義男、中島春雄



大怪獣空中戦 ガメラ対ギョオス

カラー作品  
大怪獣対大怪獣  
キングコング対ゴジラ  
モスラ対ゴジラ  
映倫

23 1/18(日)4:00pm 2/10(火)3:00pm

### 宇宙大怪獣 ドゴラ (81分・35mm・カラー)

クラゲのイメージで創出されたドゴラが登場する本作は、怪獣の姿の特殊性のみならず、ダイヤの原石を狙うギャングたちのアクションを取り入れた点でもユニークなものとなっている。ドゴラの動きはソフトビニール製の物質を水槽の中で水流にさらすことによって作り出されており、部分的にアニメーションも合成して使用された。

'64(東宝)◎本多猪四郎◎丘美丈二◎関沢新一◎小泉一◎北猛夫◎伊福部昭(特技監督)◎円谷英二[特殊技術]◎有川貞昌, 富岡素敬(光学撮影)◎真野田幸雄, 徳政義行◎渡辺明(合成)◎向山宏◎夏木陽介, 藤山陽子, 小泉博, 若林映子, 中村伸郎, 河津清三郎, 田崎潤, 藤田進, 天本英世, ダン・ユマ

24 1/9(金)7:00pm 2/12(木)3:00pm

### 三大怪獣 地球最大の決戦 (93分・35mm・カラー)

(93分・35mm・カラー)

圧倒的な破壊力を持つ宇宙超怪獣キングギドラが登場。5千年前ギドラに文明を滅ぼされた金星人から地球危機の警告を受け、モスラがギドラに立ち向かい、ゴジラ、ラドンが後に続く。本作でも、怪獣操演とミニチュアの技術が十分に生かされている。

'64(東宝)◎本多猪四郎◎関沢新一◎小泉一◎北猛夫◎伊福部昭(特技監督)◎円谷英二[特殊技術]◎有川貞昌, 富岡素敬(光学撮影)◎真野田幸雄, 徳政義行◎渡辺明(合成)◎向山宏◎夏木陽介, 星由里子, 小泉博, 志村喬, ザ・ビーナッツ, 若林映子, 伊藤久哉, 天本英世

25 1/20(火)3:00pm 2/11(水)1:00pm

### フランケンシュタイン対地底怪獣 (93分・35mm・カラー)

(93分・35mm・カラー)

キングコングに続き海外の有名キャラクター・フランケンシュタインが初登場する。第二次世界大戦末期にナチスドイツから広島に運ばれたフランケンシュタインの心臓が、十数年後巨大なクローン怪物となり、絶滅を免れて復活した恐竜パラゴと対決する。

'65(東宝)◎本多猪四郎◎馬淵薫◎小泉一◎北猛夫◎伊福部昭(特技監督)◎円谷英二[特殊技術]◎有川貞昌, 富岡素敬(光学撮影)◎真野田幸雄, 徳政義行◎渡辺明(合成)◎向山宏◎高島忠夫, ニック・アダムス, 水野久美, 土屋嘉男, 田崎潤, 藤田進, 志村喬, 中村伸郎, 佐原健二

26 1/6(火)7:00pm 2/14(土)4:00pm

### 大怪獣ガメラ (78分・35mm・白黒)

東宝の「ゴジラ」シリーズに対抗して製作された大映初の怪獣映画。当初村山三男監督で企画されていた『大群獣ネズラ』の撮影中止を受け、高橋二三が書き上げたプロットの仮題は「火喰い亀東京逆襲」であったといわれる。原爆搭載機の爆発で目を覚ました巨大怪獣が日本に上陸。集結した世界の科学者は、「Zプラン」に運命を委ねる。

'65(大映)◎湯浅憲明◎高橋二三◎宗川信夫(特撮美術)◎井上章◎山内正(特殊撮影)◎築地米三郎(合成)◎藤井和文◎船越英二, 山下洵一郎, 姿美千子, 霧立はるみ, 北原義郎, 左ト全, 浜村純

27 1/21(水)3:00pm 2/12(木)7:00pm

### 怪獣大戦争 (94分・35mm・カラー)

木星の衛星・X星人が、三怪獣を操作して地球征服をたくらむ。SF宇宙映画と怪獣映画の魅力がミックスさせた大作で、海外での配給を意識してアメリカ人俳優ニック・アダムスを出演させている。

'65(東宝)◎本多猪四郎◎関沢新一◎小泉一◎北猛夫◎伊福部昭(特技監督)◎円谷英二[特殊技術]◎有川貞昌, 富岡素敬(光学撮影)◎真野田幸雄, 飯塚定雄◎渡辺明(合成)◎向山宏◎宝田明, ニック・アダムス, 水野久美, 沢井桂子, 土屋嘉男, 田崎潤, 久保明

28 1/21(水)7:00pm 2/15(日)4:00pm

### 大怪獣決闘 ガメラ対バルゴン (100分・35mm・カラー)

(100分・35mm・カラー)

シリーズ第2作。ニューギニアのジャングルで見つかった卵から怪獣バルゴンが孵化。その冷凍光線によって大阪城やガメラまでもが凍り付いてしまう。舞台を前作の東京から関西に移して展開されるミニチュア・ワークが見もの。子どもを登場させず大人の観客を意識している点ではシリーズ中異色の一本とされる。

'66(大映)◎田中重雄◎高橋二三◎高橋通夫◎柴田篤二◎木下忠司(特撮監督)◎湯浅憲明(特殊撮影)◎藤井和文◎本郷功次郎, 江波杏子, 夏木章, 藤山浩二, 早川雄三, 見明凡太郎, 伊東光一, 高村栄一, 藤岡琢也, 北原義郎, 谷謙一

29 1/22(木)3:00pm 2/13(金)7:00pm

### 大魔神 (84分・35mm・カラー)

(84分・35mm・カラー)

巨大な石像の武神が目覚まし、領土の王政に苦しめられた民衆を救う。「ゴーレム」の伝説を時代劇の世界に移植した特撮映画(特技監督は黒田義之)。大映は東京撮影所の『ガメラ』に続き、京都撮影所から本作を発表、『大怪獣決闘 ガメラ対バルゴン』との二本立てを実現させて話題を呼んだ。

'66(大映)◎安田公義◎吉田哲郎◎森田富士郎◎内藤昭◎伊福部昭(特撮監督)◎黒田義之(特撮合成)◎田中真造◎高田美和, 藤巻潤, 青山良彦, 五味龍太郎, 島田竜三, 遠藤辰雄

30 1/24(土)1:00pm 2/13(金)3:00pm

### 海底大戦争 (83分・35mm・カラー)

(83分・35mm・カラー)

深海改造人間を完成させて海底に一大王国を建設する科学者の陰謀に、日本人新聞記者と恋人のアメリカ人カメラマンが立ち向かう。東映が米RAMフィルムとの提携で製作したSF怪奇映画で、海外でもTERROR BENEATH THE SEAのタイトルで劇場公開された。(原版の都合により途中黒味が入る箇所があります)

'66(東映)◎佐藤肇◎福島正実◎大津皓一◎下村和夫◎江野慎一(特殊技術)◎矢島信男, 山田孝, 武庫透◎菊池俊輔◎千葉真一, ベギー・ニール, フランツ・グルーバー, アンドル・ヒューズ, 三重街恒二, 菅沼正, 室田日出男, 山之内修

31 1/24(土)4:00pm 2/17(火)3:00pm

### フランケンシュタインの怪獣 サンダ対ガイラ (88分・35mm・カラー)

クローンの怪物フランケンシュタインが山の善玉怪獣サンダと海の悪玉怪獣ガイラに分裂し、両者が死闘を展開する。両怪獣に打撃を与える殺人光線兵器「メーサー光線砲戦車」が、それまでの東宝パラボラ兵器の集大成として登場する。怪獣のキャラクター・デザインは「ウルトラシリーズ」の成田亨が手がけた。

'66(東宝)◎本多猪四郎◎馬淵薫◎小泉一◎北猛夫◎伊福部昭(特技監督)◎円谷英二[特殊技術]◎有川貞昌, 富岡素敬(光学撮影)◎徳政義行◎井上泰幸(合成)◎向山宏◎宝田明, 水野久美, ラス・タンプリン, 田崎潤, 田島義文, 中村伸郎, キップ・ハミルトン

32 1/22(木)7:00pm 2/18(水)3:00pm

### 大魔神怒る (79分・35mm・カラー)

シリーズ第2作。火口湖の中央にまつられた守護神が、人々を隣国の悪領主から守るため立ち上がる。回を重ねるごとに手が込んでゆくブルーバック合成の水準の高さが話題を集めた。本作では、湖が二つに割れて大魔神が登場する場面が最大の見せ場となっている。

'66(大映)◎三隅研次◎吉田哲郎◎森田富士郎◎内藤昭◎伊福部昭(特撮監督)◎黒田義之(特撮合成)◎田中真造◎本郷功次郎, 藤村志保, 丸井太郎, 北城寿太郎, 内田朝雄, 橋本力

33 1/23(金)3:00pm 2/17(火)7:00pm

### 大魔神逆襲 (87分・35mm・カラー)

シリーズ最後となった第3作。第1作の山国、第2作の湖から雪国に舞台を移し、雪面から大魔神が姿を現す迫力の見せ場を作り上げている。カボックを素材にした人工雪は粒子のサイズを1/2.5というセットの縮尺に合わせて作られたという。本作で初めて大魔神が腰の宝剣を抜いて暴れるのも見どころ。

'66(大映)◎森一生◎吉田哲郎◎今井ひろし, 森田富士郎◎西岡善信, 加藤茂◎伊福部昭(特撮監督)◎黒田義之(特撮合成)◎田中真造◎宮秀樹, 飯塚真英, 堀井晋次, 長友宗之, 安部徹, 仲村隆, 北林谷栄

34 1/16(金)7:00pm 2/19(木)3:00pm

### ゴジラ・エビラ・モスラ 南海の大決闘 (87分・35mm・カラー)

(87分・35mm・カラー)

南海の海上では甲殻類の特徴を持つ怪獣エビラが出没し、近くの孤島では世界征服を狙う悪の組織「赤い竹」が島民を使って核兵器を製造している。二つの悪に、ゴジラとモスラが立ち向かう。この頃からは、東宝特撮スタッフの世代交代が少しずつ進んでいった。

'66(東宝)◎福田純◎関沢新一◎山田一夫◎北猛夫◎佐藤肇(特技監督)◎円谷英二[特殊技術]◎富岡素敬, 真野田陽一(光学撮影)◎徳政義行◎井上泰幸(合成)◎向山宏◎宝田明, 水野久美, 平田昭彦, 田崎潤, 砂塚秀夫, 当銀長太郎, 伊吹徹, 天本英世



地球防衛軍

35 1/25(日)1:00pm 2/18(水)7:00pm

### 黄金バット(73分・35mm・白黒)

惑星イカサカの軌道を変えて地球に接近させ、人類を脅迫する怪人ナゾー。そのとき、幻の大陸アトランティスで黄金バットが一万年の眠りから甦る。紙芝居や漫画で人気を集めた和製ヒーローの活躍を、二重露光を駆使した飛行シーンとともに大きなスクリーンに描き出した一篇。本作の公開翌年からはテレビでアニメ・シリーズ化された。

'66(東映)◎佐藤肇◎永松健夫◎高久進◎山沢義一◎江野慎一◎菊池俊輔◎千葉真一、中田博久、山川ワタル、高見エミ

36 1/25(日)4:00pm 2/19(木)7:00pm

### 大怪獣空中戦 ガメラ対ギャオス

(87分・35mm・カラー)

富士火山帯の異常活動で目を覚ましたギャオスとガメラの死闘が陸、空、海を舞台に繰り広げられる。特撮映画史上に残る魅力的な怪獣を生み出してシリーズの人気を不動のものにした第3作。湯浅憲明が本作では本編と特撮双方の監督をこなした。

'67(大映)◎湯浅憲明◎高橋二三◎上原明◎井上章◎山内正[特殊技術(特撮監修)藤井和文(合成)金子友三◎矢野友久]◎本郷功次郎、上田吉二郎、笠原玲子、阿部尚之、丸井太郎、螢雪太郎、北原義郎、夏木章

37 1/27(火)3:00pm 2/8(日)1:00pm

### 宇宙大怪獣 ギララ(88分・35mm・カラー)

宇宙船が持ち帰った謎の発光体が地球上のエネルギーを吸収して巨大怪獣に化身。怪獣映画ブームに際し松竹が発表した唯一の作品で、かつて同社の特撮課でチーフを務めていた川上景司の日本特撮株式会社に参加。海外マーケットを意識して『海底大戦争』に抜擢された外国人ヒロイン、ベギー・ニールが本作にも出演している。

'67(松竹)◎◎二本松嘉瑞◎元持栄美、石田守良◎平瀬静雄、大越千虎◎重田重盛◎いずみたく(特撮監修)池田博(特撮監修)川上景司(特撮美術)福田太郎◎田崎俊也、原田糸子、柳沢真一、園井啓介、藤岡弘、岡田英次、ベギー・ニール

38 1/27(火)7:00pm 2/21(土)4:00pm

### 大巨獣ガッパ(84分・35mm・カラー)

松竹の『宇宙大怪獣 ギララ』と同様、日本特撮株式会社の参加を得て製作された日活唯一の怪獣映画で、国内以上に海外で好評を博した。南海の島から連れ去られた子どもを取り戻すため、2匹の親怪獣が日本に上陸。怪獣の親子愛を描いた異色の一篇となった。

'67(日活)◎野口晴康◎渡辺明◎山崎巖、中西隆三◎上田宗男◎小池一美◎大森盛太郎◎川地民夫、和田浩治、小高雄二、山本陽子、藤竜也



宇宙大怪獣 ギララ

39 1/28(水)3:00pm 2/22(日)1:00pm

### キングコングの逆襲

(104分・35mm・カラー)

ロボット怪獣のメカコングと本物のキングコング、そして原始恐竜ゴロザウルスの三頭が闘いを繰り広げる東宝創立35周年記念作品。クライマックスのシーンに出てくる東京タワーは強度を出すため鉄骨を用いて作られており、とりわけ重厚なものとなっている。

'67(東宝)◎本多猪四郎◎馬淵薫◎小泉一◎北猛夫◎伊福部昭(特撮監修)円谷英二[特殊技術]富岡素敬、真野田陽一(光学撮影)徳政義行◎井上泰幸(合成)向山宏]◎宝田明、浜美枝、ローズ・リーズン、リンダ・ミラー、天本英世、田島義文、堺左千夫

40 1/28(水)7:00pm 2/20(金)3:00pm

### 怪獣島の決戦 ゴジラの息子

(86分・35mm・カラー)

ゴジラの息子・ミニラが登場し、微笑ましいゴジラの親子愛が綴られる。気象コントロールのための実験が元で発生した怪獣カマキラスがミニラを攻撃し、親ゴジラの怒りかかってしまう。本作以降、有川貞昌が特技監督、師匠の円谷英二が特技監修としてクレジットされるようになる。

'67(東宝)◎福田純◎関沢新一、斯波一絵◎山田一夫◎北猛夫◎佐藤勝(特撮監修)円谷英二(特撮監修)有川貞昌[特殊技術]富岡素敬、真野田陽一(光学撮影)徳政義行◎井上泰幸(合成)向山宏]◎久保明、高島忠夫、前田美波里、平田昭彦、土屋嘉男、佐原健二、丸山謙一郎

41 1/29(木)3:00pm 2/8(日)4:00pm

### ガメラ対宇宙怪獣バイラス

(72分・35mm・カラー)

地球の植民地化を企むバイラス星人がガメラをコントロールして東京を襲う。「ガメラ」シリーズは大映が倒産する1971年までに計7作が作られるが、この第4作以降は明確に子ども向けの路線へ転換をはかり、また海外への輸出を意識して外国人少年を登場させるようになった。

'68(大映)◎湯浅憲明◎高橋二三◎喜多崎晃◎矢野友久◎広瀬健次郎[特殊技術(撮影)藤井和文(特撮合成)金子友三]◎本郷功次郎、高塚徹、カール・クレイク、八重垣路子、渥美マリ、八代順子

42 1/29(木)7:00pm 2/20(金)7:00pm

### 怪獣総進撃(89分・35mm・カラー)

11頭の巨大怪獣—ゴジラ、モスラ、ラドン、ミニラ、キングギドラ、アンギラス、バラゴン、クモンガ、バラン、マンダ、ゴロザウルス—が勢揃いする。怪獣映画ブームに一つの節目を作った超大作。怪獣たちが平和に暮らす小笠原諸島の「怪獣ランド」の管理機能に異常が起こる、世界各地で大騒動が起こる。

'68(東宝)◎◎本多猪四郎◎馬淵薫◎完倉泰一◎北猛夫◎伊福部昭(特撮監修)円谷英二(特撮監修)有川貞昌[特殊技術]富岡素敬、真野田陽一(光学撮影)徳政義行◎井上泰幸(合成)向山宏]◎久保明、田崎潤、アンドリュー・ヒューズ、小林夕岐子、愛京子、土屋嘉男、佐原健二、田島義文



鉄鋼の巨人

## お知らせ

2009年1-3月の大ホールの上映スケジュールが下記に変更となります。

1月6日(火)-2月22日(日)

日本映画史横断③

怪獣・SF映画特集

2月24日(火)-3月15日(日)

日本オランダ年2008-2009

オランダ映画祭(仮称)

3月17日(火)-3月29日(日)

カナダ・アニメーション映画名作選(仮称)

## 展示室(7階)

### 【企画展】

### 無声映画ソビエト映画ポスター展

東京国立近代美術館フィルムセンター所蔵(袋一平コレクション)より

#### Soviet Film Posters in the Silent Era

主催：東京国立近代美術館フィルムセンター

京都国立近代美術館

[第1期] 1月8日(火)-2月1日(日)

[第2期] 2月3日(火)-3月1日(日)

[第3期] 3月3日(火)-3月29日(日)

フィルムセンターが所蔵する無声期のソビエト映画ポスター(袋一平コレクション)は、大胆な構図感覚でロシア構成主義の息吹を生々しく伝える貴重なコレクションです。ステンペルク兄弟をはじめとする一群の野心的なアーティストが残した100枚以上のオリジナル・ポスターを展示します。



カメラを持った男(1929年、ジガ・ヴェルトフ監督)

ポスターデザイン：ステンペルク兄弟

### 【常設展】 \*企画展に併設

### 展覧会 映画遺産

—東京国立近代美術館フィルムセンター・コレクションより—

#### The Japanese Film Heritage

— From the Non-film Collection of the National Film Center —

\*月曜日は休室

開室時間=午前11時—午後6時30分

(入場は午後6時まで)

料金(企画展・常設展共通)=一般200円(100円)/大学生・シニア70円(40円)/高校生以下及び18歳未満・障害者(付添者は原則1名まで)は無料

\* ( )内は20名以上の団体料金です。

\* 学生、シニア(65歳以上)、障害者の方は、証明できるものをご提示下さい。

\* フィルムセンターが主催する上映会をご覧になった方は当日に限り、半券のご提示により団体料金が適用されます。

日本映画史横断③ 怪獣・SF映画特集  
Cross-Section of Japan's Cinematic Past [Part 3] Monster and Science Fiction Film

月	火	水	木	金	土	日
1月	2 ゴジラ 3:00pm (96分)	3 ゴジラの逆襲 3:00pm (81分)	5 空の大怪獣 ラドン 3:00pm (82分)	8 地球防衛軍 3:00pm (88分)	9 美女と液体人間 1:00pm (86分)	11 遊星王子 他 (計121分) 1:00pm
	26 大怪獣ガメラ 7:00pm (78分)	4 宇宙人東京に現わる 7:00pm (87分)	6 鋼鉄の巨人 他 (計101分) 7:00pm	24 三大怪獣 地球最大の決戦 7:00pm (93分)	10 大怪獣バラン 4:00pm (87分)	12 宇宙大戦争 4:00pm (90分)
	13 電送人間 3:00pm (85分)	15 ガス人間第1号 3:00pm (91分)	17 モスラ 3:00pm (101分)	22 モスラ対ゴジラ 3:00pm (89分)	19 妖星 グラス 1:00pm (88分)	21 海底軍艦 1:00pm (94分)
	14 第三次世界大戦 四十一時間の恐怖 7:00pm (77分)	16 宇宙快速船 7:00pm (74分)	18 世界大戦争 7:00pm (110分)	34 ゴジラ・エビラ・モスラ 南海の大決闘 7:00pm (87分)	20 キングコング対ゴジラ 4:00pm (74分)	23 宇宙大怪獣 ドゴラ 4:00pm (81分)
	25 フランケンシュタイン対地底怪獣 3:00pm (93分)	27 怪獣大戦争 3:00pm (94分)	29 大魔神 3:00pm (84分)	33 大魔神逆襲 3:00pm (87分)	30 海底大戦争 1:00pm (83分)	35 黄金バット 1:00pm (73分)
	1 透明人間現わる 7:00pm (86分)	28 大怪獣決闘 ガメラ対バルゴン 7:00pm (100分)	32 大魔神怒る 7:00pm (79分)	7 透明人間と蠅男 7:00pm (96分)	31 フランケンシュタインの怪獣 サンダ対ガイラ 4:00pm (88分)	36 大怪獣空中戦 ガメラ対ギャオス 4:00pm (87分)
	37 宇宙大怪獣 ギララ 3:00pm (88分)	39 キングコングの逆襲 3:00pm (104分)	41 ガメラ対宇宙怪獣バイラス 3:00pm (72分)	10 大怪獣バラン 3:00pm (87分)	1 透明人間現わる 1:00pm (86分)	15 ガス人間第1号 1:00pm (91分)
	38 大巨獣ガッパ 7:00pm (84分)	40 怪獣島の決戦 ゴジラの息子 7:00pm (86分)	42 怪獣総進撃 7:00pm (89分)	3 ゴジラの逆襲 7:00pm (81分)	7 透明人間と蠅男 4:00pm (96分)	6 鋼鉄の巨人 他 (計101分) 4:00pm
	4 宇宙人東京に現わる 3:00pm (87分)	11 遊星王子 他 (計121分) 3:00pm	12 宇宙大戦争 3:00pm (90分)	20 キングコング対ゴジラ 3:00pm (74分)	8 地球防衛軍 1:00pm (88分)	37 宇宙大怪獣 ギララ 1:00pm (88分)
	5 空の大怪獣 ラドン 7:00pm (82分)	9 美女と液体人間 7:00pm (86分)	19 妖星 グラス 7:00pm (88分)	21 海底軍艦 7:00pm (94分)	13 電送人間 4:00pm (85分)	41 ガメラ対宇宙怪獣バイラス 4:00pm (72分)
	23 宇宙大怪獣 ドゴラ 3:00pm (81分)	25 フランケンシュタイン対地底怪獣 1:00pm (93分)	24 三大怪獣 地球最大の決戦 3:00pm (93分)	30 海底大戦争 3:00pm (83分)	16 宇宙快速船 1:00pm (74分)	18 世界大戦争 1:00pm (110分)
	22 モスラ対ゴジラ 7:00pm (89分)	14 第三次世界大戦 四十一時間の恐怖 4:00pm (77分)	27 怪獣大戦争 7:00pm (94分)	29 大魔神 7:00pm (84分)	26 大怪獣ガメラ 4:00pm (78分)	28 大怪獣決闘 ガメラ対バルゴン 4:00pm (100分)
31 フランケンシュタインの怪獣 サンダ対ガイラ 3:00pm (88分)	32 大魔神怒る 3:00pm (79分)	34 ゴジラ・エビラ・モスラ 南海の大決闘 3:00pm (87分)	40 怪獣島の決戦 ゴジラの息子 3:00pm (86分)	17 モスラ 1:00pm (101分)	39 キングコングの逆襲 1:00pm (104分)	
33 大魔神逆襲 7:00pm (87分)	35 黄金バット 7:00pm (73分)	36 大怪獣空中戦 ガメラ対ギャオス 7:00pm (87分)	42 怪獣総進撃 7:00pm (89分)	38 大巨獣ガッパ 4:00pm (84分)	2 ゴジラ 4:00pm (96分)	
2月	4 宇宙人東京に現わる 3:00pm (87分)	11 遊星王子 他 (計121分) 3:00pm	12 宇宙大戦争 3:00pm (90分)	20 キングコング対ゴジラ 3:00pm (74分)	8 地球防衛軍 1:00pm (88分)	37 宇宙大怪獣 ギララ 1:00pm (88分)
	5 空の大怪獣 ラドン 7:00pm (82分)	9 美女と液体人間 7:00pm (86分)	19 妖星 グラス 7:00pm (88分)	21 海底軍艦 7:00pm (94分)	13 電送人間 4:00pm (85分)	41 ガメラ対宇宙怪獣バイラス 4:00pm (72分)
	23 宇宙大怪獣 ドゴラ 3:00pm (81分)	25 フランケンシュタイン対地底怪獣 1:00pm (93分)	24 三大怪獣 地球最大の決戦 3:00pm (93分)	30 海底大戦争 3:00pm (83分)	16 宇宙快速船 1:00pm (74分)	18 世界大戦争 1:00pm (110分)
	22 モスラ対ゴジラ 7:00pm (89分)	14 第三次世界大戦 四十一時間の恐怖 4:00pm (77分)	27 怪獣大戦争 7:00pm (94分)	29 大魔神 7:00pm (84分)	26 大怪獣ガメラ 4:00pm (78分)	28 大怪獣決闘 ガメラ対バルゴン 4:00pm (100分)

図書室カレンダー

赤字は休室日

1月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

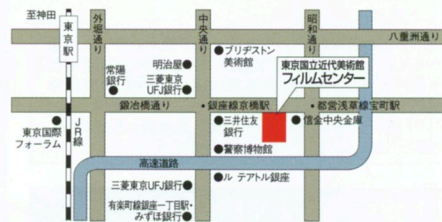
図書室(4階)

開室=火曜日-土曜日(午後0時30分-午後6時30分/入室は午後6時まで) 閉室=休館日および日曜日・祝日

2階受付では、「NFCニュースレター」(隔月刊)を販売しています。これは、フィルムセンターのさまざまな催し物や事業の情報、上映番組の解説、予告等はもちろんのこと、世界のフィルム・アーカイブやシネマテークの紹介、映画史研究の先端的成果の発表などを掲載する機関誌です。どうぞご利用下さい。



東京国立近代美術館フィルムセンターは、国際フィルム・アーカイブ連盟(FIAF)の正会員です。FIAFは文化遺産として、また、歴史資料としての映画フィルムを、破壊・散逸から救済し保存しようとする世界の諸機関を結びつけている国際団体です。



フィルムセンター 〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-6

▼交通:  
東京外口銀座線京橋駅下車。出口1から昭和通り方向へ徒歩1分  
都営地下鉄浅草線宝町駅下車。出口A4から中央通り方向へ徒歩1分  
東京外口有楽町線銀座一丁目駅下車。出口7より徒歩5分  
JR東京駅下車。八重洲南口より徒歩10分

お問い合わせ: ハローダイヤル03-5777-8600  
NFCホームページ:  
<http://www.momat.go.jp/>  
NFC携帯電話ホームページ:  
<http://www.momat.go.jp/nfc/k/>

